

中小企業信用保険法第2条第5項第6号認定のご案内

千代田区では、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による経済産業大臣の指定を受けた破綻金融機関と金融取引を行っていたことにより、適正かつ健全に事業を営んでいるにもかかわらず、金融取引に支障を来しており、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関等からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっている中小企業者の認定を行っています。

認 定 基 準

次の、3つの条件に該当する中小企業者

1. 区内の中小企業者であること。
申請者が法人の場合・・・区内に本店登記がある方
申請者が個人の場合・・・区内に事業所がある方
2. 経済産業大臣の指定を受けた破綻金融機関と金融取引を行っていたこと

注) 指定された破綻金融機関リストは、

中小企業庁ホームページ>金融サポート>セーフティネット保証制度
に掲載されています。

URL = http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_6gou.htm

申請に必要な書類

1. 認定申請書・認定書（各1枚）
2. 破綻した金融機関に対する借入金が確認できる書類
（契約証書、決算書の借入明細書、借入償還表の写し）
3. 確定申告書の写し（税務署受付印及び事業所所在地が明記されたページのみ）
4. 商業登記簿謄本1通（3ヶ月以内に発行されたもの）

※ 原則として提出した書類は返却いたしませんので、コピーしたものを
お持ち下さい。

※ 認定書の有効期限は、認定書が発行されてから30日以内です。

※ 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

申込み・問い合わせ先

千代田区役所 商工観光課 経営相談・融資担当

TEL 03-5211-4344

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による認定申請書 (例)

令和 年 月 日

千代田区長 殿

申請者住所 _____

氏 名 (名称及び代表者の氏名) _____

私は、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇が破綻金融機関となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に対する借入

年 月 日 (当初借入日) から 年 月 日 (完済日) までの

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に対する借入額 (注 1) _____ 円

(当初借入額)

※ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇には、金融機関の名称を記入して下さい。

※ (注1) ① 手形の割引や政府系金融機関の代理貸付の残高は含まれない。

② 当初借入額 (契約額) が原則 ただし、現在の残高でもよい。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

《 申請に必要な書類 》

1. 破綻した金融機関に対する借入額が確認できる書類 (契約証書、決算書の借入明細書、借入償還表等の写し)

2. 前期分確定申告書の写し (税務署受付印のある表紙部分のみ) [申請する千代田区の住所と確定申告の住所が一致していること]

3. 登記簿謄本

※ 認定書の有効期限は、認定書が発行されてから30日以内です。

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による認定書

令和 年 月 日

千代田区長 殿

申請者住所 _____

氏 名 _____

私は、_____が破綻金融機関となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 _____に対する借入

年 月 日から 年 月 日までの

_____に対する借入額 _____ 円

令和 年 月 日

認定番号 第 _____ 号

申請のとおり、相違ないことを認定します。

本認定書の有効期間は：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

千代田区長

中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

千代田区長 殿

申請者住所

氏 名

連絡先 氏名・電話

()

私は、 _____ が破綻金融機関となったことに伴い、金融取引の正常化を図るため、破綻金融機関からの借入金の返済を含めた資金調達が必要となっておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第6号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 _____ に対する借入

年 月 日から 年 月 日までの

_____ に対する借入額 _____ 円

令和 年 月 日

認定番号 第 _____ 号

上記のとおり申請がありましたので、認定してよろしいかお伺いいたします。

本認定書の有効期間は：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

商工観光課長	商工融資係長	商工融資係員